



がつ ど い り ん ぼ か ん
6月 土居隣保館カレンダー

にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
				1 入道-アロビック 10:00~ 運営審議会 19:00~	2	3
4	5 ゆうゆう 悠遊クラブ 10:00~	6 からてきょうしつ 空手教室	7	8 入道-アロビック 10:00~	9	10 もっこうきょうしつ 木工教室 10:00~
11	12 クラフトバン ド教室 10:00~	13 こふじしょう 小富士小 ねんせいがくしゅう 3年生学習 からてきょうしつ 空手教室	14	15 入道-アロビック 10:00~	16	17
18	19	20 からてきょうしつ 空手教室	21	22 入道-アロビック 10:00~	23 しゅうがくぜんほうこく 就学前報告 かい 会18:00~	24
25	26 クラフトバン ド教室 10:00~ しゅうがくぜんほうこく 就学前報告 かい 会18:00~	27 ながつしょう 長津小3年 せいがくしゅう 生学習	28 ねんせい 6年生 こうりゅうかい 交流会	29	30	

りんぼかん じんけんそうだん しょくぎょうそうだん おこな
隣保館では、人権相談や職業相談を行っています

なや
悩んでいることはありませんか？

りんぼかん
隣保館は、いつでも人権に関わる悩みを相談できる窓口です。「職場でのハラ
メント」、「職場や学校に行けない」など何でも相談してください。

また、ハローワークの巡回相談（職業相談）を行っています。巡回相談
は、電話による予約制となっています。今年度より、ハローワーク職員減によ
り定期開催はなくなりましたので、ご了解ください。

ど い り ん ぼ か ん だ よ
土居隣保館便り

れいわ ねん
令和5年



6 がつごう
月号

はっこう ど い り ん ぼ か ん しこくちゅうおうしどいちようふじわら
発行：土居隣保館 〒799-0703 四国中央市土居町藤原5-400-3 TEL/FAX 28-6356



ど い り ん ぼ か ん しゃかいふくしほう もと ちいきじゅうみん
土居隣保館は、社会福祉法に基づき地域住民のコミュニティセンターとして、

しゃかいふくし じゅうじつ そうしん はか どうわもんだい じんけんもんだい
社会福祉の充実や増進を図るとともに、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の

かいけつ はか せっち しせつ ひと こうりゅう はか だれ す ちいき
解決を図るために設置された施設です。人とひとが交流を図り、誰もが住みよい地域

きよてん そうだんじぎょう かくしゅこうざ がくしゅうかい かしかんじぎょう じんけん ふくし
づくりの拠点として、相談事業・各種講座や学習会・貸館事業など「人権と福祉のま

じつげん む りんぼかんじぎょう と く
ちづくり」の実現に向けて、さまざまな隣保館事業に取り組んでいます。

みな らいかん ま
皆さんの来館をお待ちしています！！

えひめけんりんほかんれんらくきょうぎかいていきそうかい かいさい
愛媛県隣保館連絡協議会定期総会 開催

ぜんりんほかんちよう むらかみせいてつし こうえん き
前隣保館長 村上正哲氏 講演を聴いて



れいわ ねん にちまつやまし えひめ
令和5年4月21日松山市のテクノプラザ愛媛において、

れんらくきょうぎかいていきそうかい かいさい わたし ぶらくもんだい どうわきょういく まな
連絡協議会定期総会が開催され、「私と部落問題」～同和教育をとおして学んだこと
～という演題で前隣保館長の村上正哲さんの講演を聴きました。

どうわきょういく で あ きょういんじだい さべつはつげん ま あ
同和教育との出会いをはじめとして、教員時代での差別発言を目の当たりにしたこ
とや自らの同和教育の関わりについて熱く語っておられました。

なか いんしょう のこ けっか もと いそ はっしん つづ
その中で印象に残ったのが、「結果を求めるのを急ぐのではなく発信し続けること
が大事であり、相談してもらえる関係づくりのヒントがここある。」「差別を残してい

わたし せきにん じぶんじしん あたま なか りかい
るのは、私の責任です。」「自分自身の頭の中では理解しているつもりになっていた
だけで、当事者意識を持ててなかった。」「部落差別は過去の問題でなく、今早急に

かいけつ もんだい ことば
解決しなければならない問題である。」という言葉でした。

こうえん き けいぞく ちから ことば おも だ
講演を聴いて「継続は力なり」という言葉を思い出しました。これは、わずかな
ことでも、「続けて行えば成果となってあらわれる。」「小さな努力も、続けてやれば

せいこう い み
成功する。」という意味です。

あらた ひび こうどう げんどう ひじょう だいじ ことば まわ たい えいきょう
改めて日々の行動や言動が非常に大事であり、言葉ひとつで周りに多大な影響

およ つうかん なにげ あいて つら かな よる
を及ぼすことを痛感しました。何気ないひとことでも、相手にとっては辛く悲しく夜

ねむ も眠れなくなることもあるかもしれません。時には、命を奪う可能性もあります。

にんげん だれ しあわ ねが い しあわ もじ ほん
人間は誰しも「幸せ」を願って生きているはず。「幸せ」という文字から1本
線を抜くと「辛い」という文字になります。逆に「辛い」に1本線を加えると「幸せ」

せん ぬ つら もじ ぎゃく つら ほんせん くわ しあわ
になります。この1本の線は、家族であったり友人や自分を支えてくれている人（動物
・趣味等含む）ではないかと思えます。人間は強がっていても一人では生きていけな

いのです。この世に生をもらって、赤ちゃんの時は家族の者が面倒をみて、年をとっ
て介護が必要となると家族や病院の看護師等が面倒をみるのが一般的だと思えます。

いえ ねこ ひき ひき ほ こねこ きよせいしゅじゅつ なか か
わたしの家には猫が2匹います。2匹とも保護猫で去勢手術をしてゲージの中で飼
っているのですが、果たして幸せなのか疑問です。野良猫なら長く生きて3年くらい

じゅみょう き ねこ じゆう うば えんめい おも どう
の寿命と聞きますが、猫から自由を奪って延命しているだけのようにも思えます。動
物園の動物たちは檻の中で幸せなんでしょうか。

いろいろなことを、相手（動物）の立場に立って考えてみましたが、人間は、地球
上で一番卑しく醜い生き物であると言われますが、考えることに関しては他の

どうぶつ すぐ おも しあわ い しゃかい かた かんが
動物より優れているように思えます。みんなが幸せに生きる社会のあり方を考えて
行動に移すのは、自分次第だと思えます。

これからは、自分自身の言動や行動を振り返りながら、隣保館職員として差別を許
さないという強い信念を持ち、差別解消に向けて取り組んでいきたいと思えます。

しゅじ わたなべ こうじ
主事 渡邊 浩二

